

### 整数と小数①

#### 何 km 走るのかな？

北町子どもマラソンのコースは、外周 1.45km、グラウンド 0.5km です。  
あわせて何 km でしょうか。



あ 
$$\begin{array}{r} 1.45 \\ + 0.5 \\ \hline 1.50 \end{array}$$

い 
$$\begin{array}{r} 1.45 \\ + 0.5 \\ \hline 1.95 \end{array}$$

どちらが正しい筆算のしかたでしょう。

1 42.195 と 1.95 の数のしくみを調べましょう。

① 1.95 の 1, 9, 5 は、それぞれ何の位の数字でしょうか。

十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
●●●	●●	●	●●●●	●●●●●
4	2	1	9	5

●	●●●●	●●●●
1	9	5

② それぞれの位の数字は、どんな大きさの数が何個あることを表しているでしょうか。

42.195	10 が 4個で	4	0			
	1 が 2個で		2			
	<input type="text"/> が 1個で		0	1		
	<input type="text"/> が 9個で		0	0	9	
	<input type="text"/> が 5個で		0	0	0	5
	あわせて	4	2	1	9	5

1.95	<input type="text"/> が 1個で	1			
	<input type="text"/> が 9個で	0	9		
	<input type="text"/> が 5個で	0	0	5	
	あわせて		1	9	5

③ 42.195 を、位ごとの数をもとにして、1つの式に表しましょう。

$$10 \times 4 + 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$

④ 1.95 を、位ごとの数をもとにして、1つの式に表しましょう。

---

整数や小数のそれぞれの位の数字は、10 や 1, 0.1 などの単位となる数の個数を表している。  
 単位の数が 10 個集まると、.....に進む。

5年 算数 名前

**整数と小数②**

**たしかめ**

- 1 27.603 を、位ごとの数をもとにして1つの式に表しましょう。
- .....
- 2 下の□に、1，2，7，8，9の数字を1回ずつあてはめて、いちばん大きい数といちばん小さい数をつくりましょう。

大きい数		小さい数
□ □ . □ □ □ □		□ □ . □ □ □ □

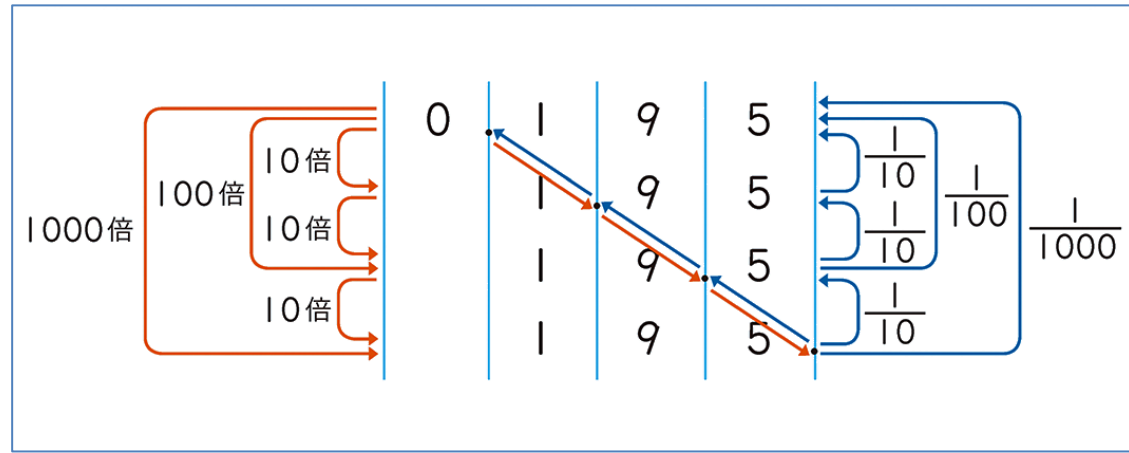
**2** 0.195 を何倍すると 1.95 になるでしょうか。

..... 倍

$0.195 \times \square = 1.95$

- ① 整数や小数を 10 倍、100 倍、1000 倍すると、位はどのように変わりますか。
- ..... けた、..... けたと
- また、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  にすると、位はどのように変わりますか。
- ..... けた、..... けたと

☆ 10 倍、100 倍、1000 倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  したときの小数点の位置の移り方を確かめましょう。



- ② 1.95 を 100 倍するといくつになるでしょうか。.....
- また、 $\frac{1}{100}$  にするといくつになるでしょうか。.....

小数点は、もとの位置から、どちらに何けた移るかな？

整数や小数を 10 倍、100 倍、.....すると、位が上がって、小数点は、それぞれ右へ1けた、2けた、.....と移ります。

$1.95$

また、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、.....にすると、位が下がって、小数点は、それぞれ左へ1けた、2けた、.....と移ります。

$0.0195$

整数と小数③

たしかめ

3 次の数を書きましょう。

① 0.614 の 10 倍の数 .....

② 104.6 の 100 倍の数 .....

③ 48 の  $\frac{1}{10}$  の数 .....

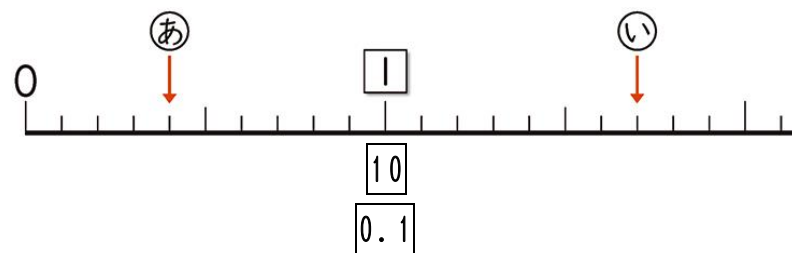
④ 1.73 の  $\frac{1}{100}$  の数 .....

4  $0.23 \times 4$  の計算のしかたを説明します。□にあてはまる数を書きましょう。

0.23 を □ 倍して、23 とみます。  
 $23 \times 4$  の積を求めます。  
 その積を □ にすると、 $0.23 \times 4$  の積が求められます。

$0.23 \times 4 = \square$   
 $\downarrow$   
 $\square$  倍  
 $23 \times 4 = 92$

5 下の数直線で、①、②のめもりが表す数はいくつでしょう。また、③のところを10、0.1にすると、①、②はいくつになるでしょう。



まとめ

1 次の数を1つの式に表しましょう。

①  $76.849 = 10 \times \dots + 1 \times \dots + 0.1 \times \dots + 0.01 \times \dots + 0.001 \times \dots$

②  $405.71 = \dots \times 4 + \dots \times 0 + \dots \times 5 + \dots \times 7 + \dots \times 1$

③  $3.012 = \dots$

2 次の数を、( ) の中の大きさにした数を書きましょう。

①  $596 \left( \frac{1}{100} \right) = \dots$       ②  $6.02$  (1000 倍) = .....

③  $8.42 \left( \frac{1}{10} \right) = \dots$       ④  $0.256$  (100 倍) = .....

3 計算をしましょう。

①  $32.7 \times 10$

②  $0.041 \times 100$

③  $7.9 \times 1000$

④  $51.6 \div 10$

⑤  $24.85 \div 100$

⑥  $90.52 \div 1000$

整数や小数を 10 倍、100 倍、1000 倍、また、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  すると、位はどのように変わるか、小数点はどちらに移るか、分かったかな？

